



佐世保市立吉井北小学校

所在地：佐世保市吉井町直谷 1030番地

校長：藤田直樹

児童数：100名 学級数：8学級

(平成30年5月1日現在)

学校教育目標

「夢に向かって自ら学び、ゆたかな心と強い体をはぐくむ児童を育てる」

テーマ

「吉井北小の子 よく考える子 しんせつな子 きたえる子」

学校教育目標の具現化のため、「夢」「志」「ふるさと」を大切にする子どもたちの育成を図りながら特色ある学校づくりを展開する。

1 俳句いっぱい活動

日本の四季を感じとり、自分の言葉で俳句を作ります。全校児童が楽しみにしている時間のひとつです。俳句の先生にご指導いただき、秀作を選んでいただいています。選ばれた子どもたちは自信につながります。年度末には「お気に入りの句」などを掲載した俳句集「内裏の旗」を発行しています。



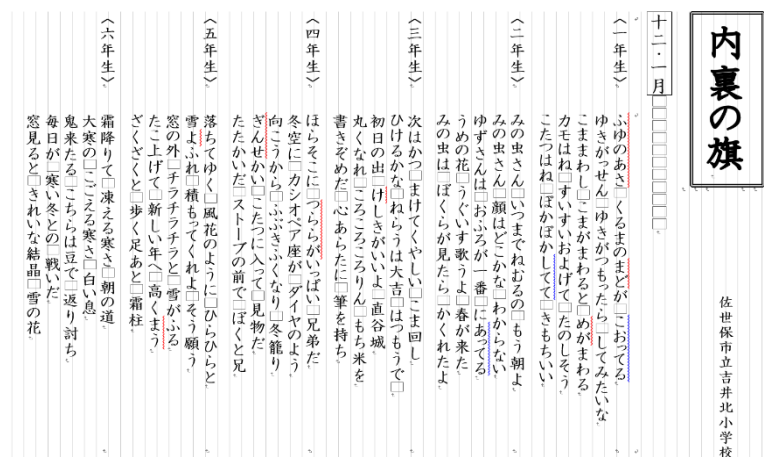
＜俳句作りの時間＞



＜俳句が毎月掲示板に＞



＜最優秀作品は短冊に＞



2 夢いっぱい活動 ふれあいコンサート

数年来「ふれあいコンサート」と題しスクールコンサートを開催しています。

今年度は、佐世保市在住のマリンバ奏者と佐世保市内のピアノ奏者の方にお越しいただきました。子どもたちは打楽器を体験し、音楽への興味がいっそう高まりました。心に響く演奏は、子どもたちのあこがれになり夢をもつことにつながります。



＜ ふれあいコンサートの様子を伝える長崎新聞記事 ＞

3 学力向上 チャレンジ算数

毎週、火曜日の朝を「チャレンジタイム」と称し、算数科の基礎問題や活用問題に挑戦しています。一昨年度から、地域の元先生方を「丸付け先生」としてお招きしています。

わずか15分間ですが、子どもたちは集中して取り組み、学力向上に成果を上げています。丸付け先生とお話をするだけで学習意欲が高まっていきます。



4 読み聞かせ

月曜日の朝の１５分間は「読み聞かせ」の時間です。地域の方や保護者の方が読み手になり

低、中、高学年に分かれて、学年に合わせた本を選んでくださいます。子どもたちはすぐ、本の世界に引き込まれていきます。

5 しいのき学習 総合的な学習の時間

5年生「佐世保市や吉井町の福祉に目を向けよう」



＜ 地域のグループホームとの交流 ＞

＜ 特別支援学校との交流 ＞

5年生は、1年間かけて福祉をじっくりと学びます。

社会福祉協議会の方々に来ていただき、車椅子に乗る側、押す側の気持ちを考えながら体験しました。また、地域のグループホームを訪問し、相手の気持ちを考えて、自分たちにできることを表現しました。そして、特別支援学校との交流を通して、相手を理解したコミュニケーションの大切さに気づいていきます。書く活動も積極的に行い、表現力が向上していきます。

6年生「佐世保市や吉井町の歴史や文化を調べよう」



＜ 福井洞窟の現地見学 ＞

＜ 直谷岩陰遺跡の発掘体験 ＞

6年生は世界に誇る地域の遺跡について深く調べていきます。

教育委員会文化財課のご支援とご指導を受けながら、現地見学や発掘活動を体験しました。建設が進んでいる「福井洞窟ガイダンス施設」に6年生の学習内容がWEBガイドとして採用されることになりました。すばらしい遺跡とかかわることが子どもたちの誇りになり、ふるさとへの愛がますます高まっています。